



第12回ITSシンポジウム2014

Event ITS –非日常の交通を支えるITS

2014年12月4日(木)～5日(金)

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

主催 特定非営利活動法人ITS Japan

共催 東北大学大学院情報科学研究科

次世代自動車宮城県エリア/次世代モビリティ開発拠点岩手県エリア

実行委員長 東北大学大学院 情報科学研究科 教授 桑原雅夫

プログラム委員長 宮城大学 事業構想学部 教授 蒔苗耕司

Final Program

12月4日(木)

9:30 開場

10:00-10:10 開会式

ホール

- ・実行委員長挨拶 桑原 雅夫 東北大学大学院 情報科学研究科 教授
- ・主催者挨拶 天野 肇 特定非営利活動法人ITS Japan 専務理事

10:15-11:00 基調講演

ホール

「4次元仮想化都市空間とITS」

池内 克史 東京大学大学院 情報学環 教授

本講演では、現実世界をクラウドコンピュータ上に表現する仮想化空間とその応用について概説する。仮想化には、建物などの静的な情報を仮想化することと人や車の動きを表現する動的な情報の仮想化の2種類がある。これらの手法を解説するとともに、これらがどうITSに役に立つのかを考える。この際、現在の状況だけでなく、過去や未来の像をも生成することで応用範囲が格段に広がることについても言及する。

11:00-11:10 休憩

11:10-13:00 対話セッション1-1

11:10-11:25 概要紹介(ショットガン)

11:25-12:30 ポスタープレゼンテーション

12:30-13:00 公開討議

ホール

会議室1・2・3

会議室1・2・3

*を付した論文は査読つき論文です。

1-1A. 交通計画・交通制御(1)

会議室1

モデレータ: 浜岡 秀勝 秋田大学 工学資源学部土木環境工学科 教授

山本 浩司 中日本高速道路株式会社 東京支社 環境・技術管理部環境・技術チーム 担当リーダー

1-1A-01* 「都市高速道路における基本巡回計画策定に関する研究」

○飛ヶ谷明人(阪神高速道路)、宇野伸宏、中村俊之、山崎浩気(京都大学)、嶋本寛(宮崎大学)

1-1A-02* 「携帯電話の位置情報を活用した首都高の利用動態把握手法の研究」

○佐々木卓(長大)、錦戸綾子(首都高速道路)、足立龍太郎、高山敏典(ゼンリンデータコム)

1-1A-03 「青葉山キャンパス新交通システムモデル構築構想」

○鈴木高宏、原祐輔、三谷卓摩、西澤真裕、大野和則、山邊茂之、原田栄二、奥村誠、桑原雅夫、長谷川史彦(東北大学)

- 1-1A-04* 「VANETを利用した複数の目的地ノードを持つ動的最適避難ルート推薦システム」
○サブアーパー チャヤーン、ゴータム チャクラボルテ、澤本潤(岩手県立大学)
- 1-1A-05 「日本全国交通流シミュレーションにおける階層型経路選択モデルの効率化」
○小出勝亮(アイ・トランスポート・ラボ)、田中伸治(横浜国立大学)、花房比佐友、堀口良太(アイ・トランスポート・ラボ)
- 1-1A-06 「観測調査に基づくカウント表示式信号機下の車両通過停止挙動の安全性研究」
○黄明霞、藤田素弘(名古屋工業大学)
- 1-1A-07 「限定的な利用者行動追跡データに基づく利用者数の短期間予測問題」
○井料隆雅(神戸大学)、日下部貴彦(東京工業大学)、原祐輔(東北大学)
- 1-1A-09 「高速道路サグ部における追従挙動モデルのパラメータ分布に関する研究」
○楊燕、大口敬、井料(浅野)美帆、和田健太郎(東京大学)
- 1-1A-10 「車線規制解放時における交通容量不出現に関する研究」
○山下浩行(パシフィックコンサルタンツ)、割田博(首都高速道路)、船岡直樹、田村勇二、稲富貴久(パシフィックコンサルタンツ)
- 1-1A-11* 「観測の尤度分布を利用した屋外自律搬送車両の位置推定のランドマーク配置の評価」
○北畑裕貴、大野和則、竹内栄二郎、田所諭(東北大学)

1-1B. 運転支援・自動運転(1)

会議室2

- モデレータ： 澤本 潤 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 教授
水田 謙 アルプス電気株式会社 技術本部 事業推進部 技術企画部3G エクゼクティブ スタッフ
- 1-1B-01* 「視界支援用の車載カメラとして使用される魚眼カメラ画像列を用いた超解像の提案」
○高野照久(東京大学)、松下侑暉(鹿児島大学)、小野晋太郎(東京大学)、川崎洋(鹿児島大学)、池内克史(東京大学)
- 1-1B-02 「画像処理によるコリジョンコースにある車両の検出方法」
○豊田計時、佐藤陽悦(一関工業高等専門学校)、佐藤正由(いわて産業振興センター)
- 1-1B-03 「ウィンドシールドディスプレイ上でのAR提示がドライバの速度感覚に与える影響の評価」
○東井隼斗、亀田能成、北原格、大田友一(筑波大学)
- 1-1B-04 「画像処理による影に着目した先行車両抽出」
○関弘翔、泉隆、田久保伸一(日本大学)
- 1-1B-05 「ACCを活用した高速道路サグ部渋滞対策サービスの実証的評価」
○鈴木一史(国土交通省国土技術政策総合研究所)、山田康右、船岡直樹(パシフィックコンサルタンツ)、岩武宏一、牧野浩志(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 1-1B-06 「安全運転管理教育システムASSISTにおける画像式車間距離警報装置に対応した車載システムの開発」
○岸本喬仁、合志和晃、林政喜(九州産業大学)、隅田康明、松永勝也(九州大学)
- 1-1B-07 「ドライバーが教師となり育成を行う学習型の車両制御システムの研究」
○小木津武樹、池上徳之佑、溝口博(東京理科大学)
- 1-1B-08 「顔検出を用いた危険度の高い歩行者の検知システムの研究」
○齋藤慎也、小木津武樹、溝口博(東京理科大学)
- 1-1B-09 「公道走行可能な自動運転機能を有する小型電気自動車の開発」
○大野和則、柴田充晴、北畑裕貴、鎌田浩一郎、田所諭(東北大学)

1-1C. 情報・通信

会議室3

- モデレータ： 羽多野 裕之 宇都宮大学大学院 工学研究科学際先端システム学専攻 助教
橋 祐一 株式会社日立ソリューションズ東日本 公共ソリューション本部 部長
- 1-1C-01* 「スマートフォンの所持形態を考慮した二輪車・四輪車の車種判別に関する研究」
塩見康博(立命館大学)、○西内裕晶(長岡技術科学大学)、吉井稔雄(愛媛大学)
- 1-1C-02 「車両による高精度情報収集プラットフォームの開発」
○久保信明(東京海洋大学)
- 1-1C-04 「ヘリテレ映像とデジタル地図の位置合わせ」
○小島怜、佐治斉(静岡大学)
- 1-1C-05 「Web技術を適用したプローブ情報システムの構成」
○胡俊、熊澤宏之(大阪産業大学)

- 1-1C-06 「特定プローブ情報を活用した官民連携物流支援サービスの実運用に向けた検討」
○松田奈緒子、田中良寛、牧野浩志(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 1-1C-07 「ITS スポットアップリンク通信の精度向上に関する検討」
○広正樹、渡部大輔、小木曾俊夫、牧野浩志(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 1-1C-08 「GPS付きDSRCプローブシステムを用いたイレギュラーパターンの検出」
○根岸辰行、鹿谷征生、井上和紀、酒井淳一(パナソニック)
- 1-1C-09 「通信キャリア網や無線LAN技術を活用した情報インフラシステムの実用性評価」
○小宮粹史、花房比佐友、小出勝亮(アイ・トランスポート・ラボ)、原祐輔、三谷卓摩、桑原雅夫(東北大学)
- 1-1C-10 「自動車と路面電車との間での車車間通信型ASVの導入効果評価
～世界初の路面電車-自動間通信型ASVデモ～
平沢隆之、○渡辺翔、須田義大、吉田秀範、中野公彦(東京大学)、水間毅、長谷川智紀、竹内俊裕(交通安全環境研究所)、栃岡孝宏、山本康典、岩下洋平(マツダ)、藤元秀樹、東耕一(広島電鉄)

13:00-14:00 昼食

14:00-15:50 対話セッション1-2

- 14:00-14:15 概要紹介(ショットガン)
- 14:15-15:20 ポスタープレゼンテーション
- 15:20-15:50 公開討議

ホール
会議室1・2・3
会議室1・2・3

*を付した論文は査読つき論文です。

1-2A. 交通計測・プローブ

会議室1

- モデレータ： 吉井 稔雄 愛媛大学大学院 理工学研究科生産環境工学専攻 教授
藤田 勝 株式会社ウヌマ地域総研 技術部 部長代理
- 1-2A-01* 「プローブカーデータを利用した追従時の速度変動周期推定手法」
○柳原正実、日下部貴彦、瀬尾亨、朝倉康夫(東京工業大学)
- 1-2A-02* 「バンコクにおける長期間プローブデータを用いた交通状態推定とその検証」
○花岡洋平、原祐輔、片岡駿、桑原雅夫(東北大学)
- 1-2A-03 「交差点監視カメラを用いた進行方向別車両追跡」
○伊田浩貴、佐治齊(静岡大学)
- 1-2A-04 「ETC2.0を活用した大型車両の走行経路把握に関する基礎的分析」
○築地貴裕、鈴木彰一、牧野浩志(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 1-2A-05 「道路プローブデータによる圏央道開通効果分析」
○田中良寛、鹿野島秀行、佐治秀剛、牧野浩志(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 1-2A-06 「プローブ車両軌跡データのみを用いた交通の量的把握」
○和田健太郎(東京大学)、小林桂子(オリエンタルコンサルタンツ)、桑原雅夫(東北大学)
- 1-2A-07 「プローブデータを活用した交差点の方向別交通量・旅行時間推定」
○ガスパイ・サンディメイ、大口敬、井料(浅野)美帆、和田健太郎(東京大学)
- 1-2A-08 「ナンバープレートセンサを用いたシミュレーションによる交通状況のリアルタイムモニタリング」
松沼毅(オリエンタルコンサルタンツ)、花房比佐友(アイ・トランスポート・ラボ)、
○田中淳、後藤秀典(オリエンタルコンサルタンツ)
- 1-2A-09 「プローブカーの車載カメラ情報等を活用した交通流モニタリング手法の概念実証実験」
○瀬尾亨、日下部貴彦、Nguyen, Long Xuan、朝倉康夫(東京工業大学)
- 1-2A-10 「ナウキャストシミュレーションシステムの適用と検証」
○花房比佐友、小林正人、小出勝亮、堀口良太(アイ・トランスポート・ラボ)、大口敬(東京大学)

1-2B. ドライブ行動(1)

会議室2

- モデレータ： 澤瀬 薫 一関工業高等専門学校 機械工学科 教授
中野 泰彦 株式会社富士通研究所 メディア処理システム研究所メディアサービス研究部 主任研究員
- 1-2B-01 「音声ロボットが自動車運転者の心理と運転パフォーマンスに与える影響」
○中川善典、朴啓影(高知工科大学)、上田博唯(京都産業大学)、小野浩(本田技研工業)、
米澤謙(京都産業大学)、阿部玲佳、大田学(高知工科大学)
- 1-2B-02 「ドライビングシミュレータを用いた車内信号による交差点通行支援の効果評価」
○楊波、中野公彦、鄭仁成、尹遠東、オントナ ジョリ(東京大学)

- 1-2B-03 「認知ディストラクションがジレンマゾーンにおけるドライバ停止挙動に及ぼす影響に関する研究」
○鈴木祐太郎、萩原亨(北海道大学)、橋本敏宏、岩佐達也、妹尾俊明(本田技術研究所)
- 1-2B-04 「初心運転者を対象とした運転能力訓練法の効果検証」
○山崎裕介、川澄未来子、山田宗男、中野倫明(名城大学)
- 1-2B-05 「ドライビングシミュレータに対するニーズ及び先進的関連技術に関する調査研究」
○大島大輔、山田康右、竹之内篤、山下浩行(パシフィックコンサルタンツ)、中野公彦(東京大学)、鈴木高宏(東北大学)、小野晋太郎、平沢隆之(東京大学)、洪性俊(パシフィックコンサルタンツ)、杉町敏之、鄭仁成、須田義大、大口敬(東京大学)、堀口良太、白石智良(アイ・トランスポート・ラボ)
- 1-2B-06 「車内信号に対するドライバの受容性の評価」
尹遠東、中野公彦、○鄭仁成(東京大学)、山邊茂之(東北大学)
- 1-2B-07 「fNIRSを用いた実車とドライビングシミュレータ運転時のドライバの脳活動と走行データの比較」
○李曙光、杉町敏之、中野公彦、田淵義彦、須田義大(東京大学)、高橋秀喜、折野好倫、山本浩司(中日本高速道路)、吉野加容子、岡徳之、加藤俊徳(脳の学校)
- 1-2B-08 「新東名高速道路供用後のベクション刺激の効果検証」
○山本浩司、高橋秀喜、亀岡弘之、馬淵一三(中日本高速道路)

1-2C. イベント ITS (非日常 ITS)

会議室3

モデレータ： 桑原 雅夫 東北大学大学院 情報科学研究科 教授
中ノ森 賢朗 沖電気工業株式会社 社会システム事業本部 ITS 推進センタ センタ長

- 1-2C-01 「災害内容に適した道路交通情報の提供」
田波岳彦、杉田正俊、○福本紗千(日本道路交通情報センター)
- 1-2C-02 「非日常時における料金収受の円滑な運用」
○佐伯拓也、鈴木涼子、中野学、稲垣祐志、杉浦寛(ハイウェイ・トール・システム)
- 1-2C-03 「災害時の避難における情報混雑」
○地主遼史、井料隆雅(神戸大学)
- 1-2C-04 「SVMによる道路管理用カメラを用いた冬季の路面状態判別法の精度向上」
○竹内和也、柴田啓司、堀田裕弘(富山大学)
- 1-2C-05 「吹雪視程がドライバーに与える影響について」
○益田卓朗(本田技研工業)
- 1-2C-06 「災害時利活用を想定したモビリティマネジメントインフラの構築」
○齋藤卓、岡田敏希、権田哲平、小林亮(三菱重工業)
- 1-2C-07 「災害時の車による避難方法の提案と検証」
○山邊茂之、長谷川史彦、鈴木高宏、鎌田浩一郎、畠山賢介、伊藤修(東北大学)
- 1-2C-08 「災害時における車載センサプラットフォームへのDTN適用」
○平川剛、伊藤健太、柴田義孝(岩手県立大学)

15:50-16:00 休憩

16:00-17:30 企画セッション1-1 災害とITS

ホール

東日本大震災を初めとする災害は当該地域のみならず、広く全国に影響を及ぼすため、影響を軽減可能なシステム構築が求められている。本セッションでは、まず、これら災害においてどのような問題が生じていたか、過去の災害を振り返り整理する。そして、こうした災害からの被害軽減方策を示した上で、ITSはこれら方策に対してどのように位置づけられるか、方策導入における課題についてなど議論する。

モデレータ： 奥村 誠 東北大学 災害科学国際研究所 教授
パネリスト： 木我 茂 国土交通省 東北地方整備局道路部 道路情報管理官
太田 恒平 株式会社ナビタイムジャパン 交通コンサルティング事業 チーフエンジニア
太田 喜元 ソフトバンクモバイル株式会社 研究本部無線システム研究部無線アクセス機器研究課 課長
松野 文俊 京都大学大学院 工学研究科機械理工学専攻 教授

17:45- バンケット

キッチンテラス クルール

キッチンテラス クルール (シンポジウム会場より徒歩5分)
宮城県仙台市青葉区川内41 東北大学川内北キャンパス 厚生会館内

12月5日(金)

9:00 開場

9:30-11:00 企画セッション2-1 (市民公開セッション)
東北地域における次世代自動車産業の振興・創造・展望

ホール

現在、東北地域においては、中京、九州に続き、国内自動車産業の第3の拠点となるべく産官学連携での活発な取組が進められている。そのような中、高齢化・過疎化、震災復興、積雪・寒冷地等は、この地域における特性であり課題であるが、一方で国内外に広く共通性を有しており、これらを解決しグローバルに展開できる東北発モビリティの可能性について、各界識者より方策・展望について議論する。

モデレータ：長谷川 史彦 東北大学 未来科学技術共同研究センター 副センター長／教授

パネリスト：工藤 治夫 工藤電機株式会社 取締役会長

山本 憲一 石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授

柴田 義孝 岩手県立大学 理事・副学長

岩瀬 恵一 経済産業省 東北経済産業局 地域経済部 部長

川村 洋一 トヨタ自動車東日本株式会社 技術センター東北 開発企画部先行開発1G GM 兼 生技管理部 主査

11:00-11:10 休憩

11:10-13:00 対話セッション2-1

11:10-11:25 概要紹介(ショットガン)

ホール

11:25-12:30 ポスタープレゼンテーション

会議室1・2・3

12:30-13:00 公開討議

会議室1・2・3

*を付した論文は査読つき論文です。

2-1A. 交通計画・交通制御 (2)

会議室1

モデレータ：森 博子 愛知淑徳大学 人間情報学部 准教授

堀口 良太 株式会社アイ・トランスポート・ラボ 代表取締役

2-1A-01* 「シミュレーション技術を適用した駐車場内部レイアウト評価に関する研究」

○赤津典生、清水麻衣子、米倉達広(茨城大学)

2-1A-02* 「一般道路ネットワークへの適用に向けた Stochastic Cell Transmission Modelの改良」

徳田渉(名古屋工業大学)、金森亮(名古屋大学)、伊藤孝行、○原圭佑(名古屋工業大学)

2-1A-04 「大型車両の通行適正化に向けたITS技術の活用方策」

○鈴木彰一、牧野浩志、築地貴裕(国土交通省国土技術政策総合研究所)

2-1A-05 「大型商用施設駐車場の駐車待ちモデリングシミュレータの開発」

○清水麻衣子、赤津典生、米倉達広(茨城大学)

2-1A-06 「駅前広場におけるキスアンドライド車両シミュレーションによる混雑評価」

○井料(浅野)美帆(東京大学)

2-1A-07 「複数エリアに着目した集計QK関係を用いたエリア流入制御の適用に関する研究」

○稲富貴久(パシフィックコンサルタンツ)、割田博(首都高速道路)、桑原雅夫(東北大学)、吉井稔雄(愛媛大学)

2-1A-08 「救急救命搬送時間算定モデルの構築」

○片岡源宗、吉井稔雄、二神透(愛媛大学)、大口敬(東京大学)

2-1A-09 「MMSを活用した交差点の見通しの定量解析と交通事故への影響の考察」

○佐々木光明(アジア航測)、桑原雅夫(東北大学)、小野晋太郎(東京大学)、浦山利博(アジア航測)、松本学(コミュニケーション・プランニング)、森一夫(アジア航測)、池内克史、大口敬、大石岳史(東京大学)、尾崎朋子(アジア航測)

2-1B. 運転支援・自動運転 (2)

会議室2

モデレータ：菅沼 直樹 金沢大学 理工研究域 機械工学系 講師

山腰 明 トヨタ自動車東日本株式会社 岩手工場 地域連携担当部長 兼 総務部 主査

2-1B-01* 「高速道路における合流支援システムの構築」

○栗谷川幸代、小林賢知、大塚康平(日本大学)、牧田光弘(日産自動車)、景山一郎(日本大学)

2-1B-02 「スマートフォン加速度データを用いた交通機関判別分析における最適な特徴量設定に関する研究」

○ムハマド アワイス シャフィク、羽藤英二、柳沼秀樹(東京大学)

2-1B-03 「ITS技術への活用に向けた立体音響警報の開発と評価」

○荒川俊也(愛知工科大学)

- 2-1B-04 「悪天候時レーンキーピング支援の実証システム」
○田上浩平、石黒克弥、御室哲志、礪田陽次(秋田県立大学)
- 2-1B-05 「市販乗用車を用いたインフラ誘導型自動運転システムの開発」
○大前学、岡田成弘、佐藤周也、久松堯史、松下寛治(慶應義塾大学)
- 2-1B-06 「ウィンドシールドディスプレイを用いた交差点における進入車両提示方法の評価」
○森田航平、亀田能成、北原格、大田友一(筑波大学)
- 2-1B-07 「AVMを用いた駐車枠の検出と組込みシステムへの実装」
○濱田数邦、胡振程(熊本大学)、Mengyang Fan(同済大学)
- 2-1B-08 「車頭時間情報インタフェースによる渋滞抑制効果」
○橘崇弘、平岡敏洋(京都大学)、葛西誠(東京理科大学)、松本修一(文教大学)
- 2-1B-09 「力覚指示と軌道誘導による車線変更支援」
○高橋樹生、中野公彦、鄭仁成、大堀真敬(東京大学)、瀬川雅也、石原敦(ジェイテクト)

2-1C. イベント ITS (地域 ITS)

会議室3

- モデレータ： 中野 公彦 東京大学大学院 情報学環 准教授
小野 晋太郎 東京大学 生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター 特任准教授
- 2-1C-01* 「観光地域と観光客をつなぐ道路交通情報の提供」
○田波岳彦、杉田正俊(公益財団法人日本道路交通情報センター)
- 2-1C-02* 「公共交通機関の情報連携システムの開発と評価」
○日高洋祐(東日本旅客鉄道)、須田義大、吉田秀範、平沢隆之(東京大学)、佐々木政秀(柏市役所)
- 2-1C-03 「ITS スポットサービス概要及びモニタ調査の有効性分析」
○岩武宏一、鈴木一史、松田奈緒子、牧野浩志(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 2-1C-04 「交通結節点を対象とする地域公共交通の情報連携社会実験」
平沢隆之、○吉田秀範、日高洋祐、須田義大(東京大学)、佐々木政秀(柏市役所)、
田中庸介、望月翼(パシフィックコンサルタンツ)、山口憶人(東武ビジネスソリューション)
- 2-1C-05 「街のナビゲータから地域発 ITS モデルを目指して」
○森田均(長崎県立大学)、松坂勲、山口泰生(長崎電気軌道)、高比良惣、山口文春(扇精光ソリューションズ)
- 2-1C-06 「『富山まちあるき ICT コンシェルジュ事業』における公共交通の利用者動態分析」
○橋本拓弥、柴田啓司、堀田裕弘(富山大学)
- 2-1C-07 「周遊観光誘引を目的とした簡易 ICT 活用に関する提案」
平沢隆之(東京大学)、○小笠原誠、石川ひとみ(四電技術コンサルタント)、山口憶人、丸山貴平(東武ビジネスソリューション)、梶田佳孝(東海大学)
- 2-1C-08 「東北復興地域における次世代移動体システムの研究開発」
○鈴木高宏、山邊茂之、大野和則、西澤真裕、原祐輔、三谷卓摩、伊藤修、鎌田浩一郎、畠山賢介、
松根清光、前田桂史、原田栄二、桑原雅夫、長谷川史彦(東北大学)

13:00-14:00 昼食

14:00-15:50 対話セッション2-2

- 14:00-14:15 概要紹介(ショットガン)
- 14:15-15:20 ポスタープレゼンテーション
- 15:20-15:50 公開討議

ホール
会議室1・2・3
会議室1・2・3

*を付した論文は査読つき論文です。

2-2A. 道路管理・GIS

会議室1

- モデレータ： 物部 寛太郎 宮城大学 事業構想学部デザイン情報学科 助教
藤野 智幸 株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 企画部 常務取締役 企画部長
- 2-2A-01* 「電子料金収受システム向け車両・車軸検知レーザーセンサーの開発」
○今城勝治、小竹論季、亀山俊平、川上英哲、白金直徒、吉永秀雄、平野嘉仁(三菱電機株式会社)、
保坂正彦(東日本高速道路)
- 2-2A-02* 「レーザスキャナを用いた車種判別特微量の計測」
○佐藤俊雄、青木泰浩(東芝)
- 2-2A-03* 「都市画像の学習による地域推定手法の提案」
○福元和真、川崎洋(鹿児島大学)、小野晋太郎(東京大学)、子安大士(埼玉大学)、池内克史(東京大学)

- 2-2A-04 「利用者及び管理者の視点から見た首都高速道路における路上工事最適化のためのシミュレータ開発」
○割田博、佐藤あすみ(首都高速道路)、田村勇二、稲富貴久(パシフィックコンサルタンツ)、堀口良太(アイ・トランスポートラボ)、桑原雅夫(東北大学)
- 2-2A-05 「スマートフォンの道路管理への活用可能性の検討」
○渡部大輔、小木曾俊夫、広正樹、牧野浩志(国土技術政策総合研究所)
- 2-2A-06 「道路関連情報の流通のためのジオコーディングシステムの開発」
今井龍一、○田嶋聡司、橋本浩良、重高浩一(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 2-2A-07 「高速道路上で発生する事象の体系化に関する検討」
○滝沢正仁(拓殖大学)、高橋秀喜、山本浩司(中日本高速道路)、田子和利、大島創(名古屋電機工業)、北真吾(東洋大学)
- 2-2A-08 「多様な交通データの分析及び可視化のための基図に関する研究」
今井龍一、○深田雅之(国土交通省国土技術政策総合研究所)、宮下浩一(三菱総合研究所)、矢部努(計量計画研究所)、橋本浩良、重高浩一(国土交通省国土技術政策総合研究所)
- 2-2A-10 「実道路環境下におけるクラック検出」
○松島宏典、許斐弘輝、寺尾慎寿(久留米工業高等専門学校)、内村圭一(熊本大学)

2-2B. ドライバ行動 (2)

会議室2

- モデレーター： 山邊 茂之 東北大学 未来科学技術共同研究センター 准教授
箱石 一記 トヨタ自動車東日本株式会社 開発企画部 兼 技術センター東北 先行開発第1グループ
- 2-2B-01* 「Intelligent Speed Adaptation が高齢運転者の走行挙動と心的負荷に与える影響」
○三村泰広(豊田都市交通研究所)、尾林史章(愛知工科大学)、小野剛史(中央復建コンサルタンツ)、中谷周平(トヨキン)、安藤良輔(豊田都市交通研究所)、小塚一宏、小沢慎治(愛知工科大学)
- 2-2B-02* 「白質病変と運転適性検査成績との関係」
○大田学、阿部玲佳、朴啓彰(高知工科大学)
- 2-2B-03 「感覚刺激および生理的磁気刺激によるドライバ覚醒手法における覚醒持続時間の検証」
○小島茂也、川口雅人、毛利佳之、中野倫明、山田宗男(名城大学)、毛利佳年雄(名古屋産業科学研究所)
- 2-2B-04 「生体磁気刺激によるドライバ覚醒手法の実用化に関する検討」
○川口雅人、小島茂也、毛利佳之、中野倫明、山田宗男(名城大学)、毛利佳年雄(名古屋産業科学研究所)
- 2-2B-05 「血圧によるヒヤリハット発生時のドライバ状態の検出に関する研究」
○田中雅康、尾林史章、荒川俊也(愛知工科大学)、近藤針次(ケーアンドエス)、小塚一宏(愛知工科大学)
- 2-2B-06 「脳ドック受診者10,761名を対象にした白質病変ドライバーの交通事故特性」
○阿部玲佳、大田学、朴啓彰、熊谷靖彦(高知工科大学)
- 2-2B-07 「運転時の認知機能測定・評価システムによる高齢者の訓練効果の検証」
○小椋有記、加藤良幸、山崎初夫、山田宗男、中野倫明(名城大学)
- 2-2B-08 「眠気がドライバのステアリングアドミタンスに与える影響」
○オントナ ジョリ、中野公彦、鄭仁成、楊波(東京大学)

2-2C. 環境・エネルギー

会議室3

- モデレーター： 御室 哲志 秋田県立大学 システム科学技術学部機械知能システム学科 教授
尾崎 信之 株式会社東芝 社会インフラシステム社 鉄道・自動車システム事業部 技監
- 2-2C-01* 「EVエネルギー消費ログDBにおける気象状況に基づく冬期エアコン消費電力量の推定と検証」
○讚井峻、萩本真太郎、富井尚志(横浜国立大学)
- 2-2C-02 「衛星画像と三次元地図を用いた植生領域抽出支援手法」
○長谷川友弥、佐治斉(静岡大学)
- 2-2C-03 「EV交通シミュレーションを用いたエネルギー・モビリティマネジメントシステムの開発」
○三谷卓摩、原祐輔、桑原雅夫(東北大学)
- 2-2C-04 「環境に配慮した効率的な交通行動への変容を促す生活活動情報フィードバックシステムの実証実験」
○光安皓、市川博一、田村勇二、大島大輔、山下浩行(パシフィックコンサルタンツ)、長谷川雅人、須田昌仁(国際情報ネット)、花房比佐友、飯島護久(アイ・トランスポート・ラボ)、小野晋太郎、大口敬、池内克史(東京大学)
- 2-2C-05 「環境に配慮した効率的な交通行動への変容を促す生活活動情報フィードバックシステムの開発」
池内克史、大口敬(東京大学)、桑原雅夫(東北大学)、○小野晋太郎、上條俊介、大石岳史、小出公平(東京大学)、堀口良太、花房比佐友、飯島護久(アイ・トランスポート・ラボ)、吉村方男、亀田佳靖、森一夫(アジア航測)、田中淳、松沼毅、後藤秀典(オリエンタルコンサルタンツ)、長谷川雅人、須田昌仁(国際情報ネット)、佐々木卓、萬沙織(長大)、市川博一、光安皓、田村勇二、大島大輔、山下浩行(パシフィックコンサルタンツ)、佐々木政秀(柏市役所)

- 2-2C-06 「リチウムイオン組蓄電池の最適温度管理システムの一実装」
○山本祐介、北川友貴、福井正博(立命館大学)
- 2-2C-07 「小型EVの特性を考慮した機械的連結型モビリティの研究」
○池上徳之佑、小木津武樹、溝口博(東京理科大学)
- 2-2C-08 「ドライビングシミュレータのためのEVのエネルギー動特性のモデリング」
○杉町敏之、鄭仁成、タン ジェフリー トゥ チュアン、平沢隆之、中野公彦、須田義大(東京大学)
- 2-2C-09 「エネルギーモビリティマネジメントシステムの研究開発」
須田義大、池内克史、大口敬、中野公彦、小野晋太郎、大石岳史、鄭波、鄭仁成、Tan, Jeffrey Too Chuan、平沢隆之、○杉町敏之(東京大学)、長谷川史彦、桑原雅夫、鈴木高宏、山邊茂之、大野和則、西澤真裕、原祐輔、三谷卓摩(東北大学)

15:50-16:00 休憩

16:00-17:30 企画セッション2-2 ビッグイベントとITS

ホール

ビックイベント開催時における交通の制御は、かねてより大きな問題である。今後は、ITS技術によって、より効率的な交通制御を行うことが期待されている。パネリストより、過去のビックイベントにおける経験を紹介して頂き、今後のビックイベントにおける交通において、ITSが果たすべき役割を議論する。

モデレータ:花井 利通	特定非営利活動法人ITS Japan 常務理事
パネリスト:吉崎 昭彦	東北管区警察局 宮城県情報通信部長
渡辺 央	国土交通省東北地方整備局 湯沢河川国道事務所 調査第二課 課長
葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO (Chief Safety Technology Officer) 補佐
天野 肇	特定非営利活動法人ITS Japan 専務理事

17:30-17:40 休憩

17:40-18:00 閉会式

ホール

- ・プログラム委員長講評 蒔苗 耕司 宮城大学 事業構想学部 教授
- ・ベストポスター賞表彰式
- ・閉会の挨拶 渡邊 浩之 特定非営利活動法人ITS Japan 会長

プログラム委員会

- 委員長: 蒔苗耕司(宮城大学)
- 委員: 御室哲志(秋田県立大学)、浜岡秀勝(秋田大学)、水田謙(アルプス電気株式会社)、澤瀬薫(一関工業高等専門学校)、澤本潤(岩手県立大学)、羽多野裕之(宇都宮大学大学院)、藤田勝(株式会社ウスマ地域総研)、菅沼直樹(金沢大学)、中野公彦(東京大学)、小野晋太郎(東京大学)、山邊茂之(東北大学)、山腰明(トヨタ自動車東日本株式会社)、箱石一記(トヨタ自動車東日本株式会社)、藤野智幸(株式会社ネクスコ・メンテナンス東北)、橋祐一(株式会社日立ソリューションズ東日本)、物部寛太郎(宮城大学)

協賛

計測自動制御学会/交通工学研究会/自動車技術会情報処理学会/人工知能学会/電気学会/電子情報通信学会/土木学会/日本機械学会/日本交通心理学会/日本ロボット学会/自動車技術会ITS部門委員会/情報処理学会高度交通システムとスマートコミュニティ(ITS)研究会/情報処理学会コンピュータビジョンとイメージメディア研究会/情報処理学会ユビキタスコンピューティングシステム研究会/電気学会ITS技術委員会/電子情報通信学会ITS研究会/電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究専門委員会

参加登録料

- 論文発表者 一般15,000円/学生8,000円(いずれも論文投稿料を含みます)
- 聴講のみ 一般会員15,000円/一般非会員20,000円/学生3,000円………11月25日(火)まで
一般会員18,000円/一般非会員23,000円/学生3,000円………11月26日(水)より

特定非営利活動法人 ITS Japan

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館ビル TEL 03-5777-1011 / FAX 03-3434-1755 / <http://www.its-jp.org/>